

別記様式

議 事 録

[illegible]

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）	
開会	
事務局	・令和４年度第１回岩倉市子ども・子育て会議を開催させていただきます。
１．あいさつ	
教育こども 未来部長	・岩倉市子ども条例の前文に「すべての子どもは、未来の社会をつくっていく、かけがえのない宝です。」とあり、子どもたちの未来をつくっていくということで、部の名前にもなっています。 ・２年間の任期となりますので、よろしくお願いします。

	・新型コロナウイルス感染症も、まだまだ注意が必要です。小中学校、保育園等でも感染対策を行っていきます。各家庭でもご注意いただきたいと思います。 ・この会議では、子ども・子育て支援事業計画の進捗管理を行っていくということが大きな役割となっています。それぞれの立場からご意見をいただき、今後の計画の進捗管理等に活かしていきますので、よろしくお願いします。
2. 委員自己紹介 各委員及び事務局自己紹介	
3. 会長・会長職務代理者の選出	
事務局	事務局より、会長に渡邊眞依子委員を推薦する提案 また、同じく会長職務代理者に松本恵委員を推薦する提案 (異議なし)
会長	・岩倉市子ども・子育て支援事業計画については、第1期の途中から、第2期の計画策定まで関わらせてもらいました。岩倉市は以前から子育て・保育に大変力を入れており、私どもの大学とも非常に関わりがあります。子育て・保育に力を入れてきた岩倉市とまた関わらせてもらうことになり大変光栄です。 ・今は私自身もこの2年間で出産し、子育てをする身となりました。自分の子育ての経験も踏まえて、この会議に関わっていけたらと思います。 ・子育てや保育を巡る情勢は日々変わってきています。少しずつ子育てをしやすい環境になってきていますが、まだまだ十分な体制にはなっていない状況です。また、保育の現場の大変さも認知をされてきていますが、大変な状況が続いています。子育てを巡る状況が少しでも良くなるようにこの会議でも話し合っていければと思います。 ・岩倉市は子ども条例を早くから制定して子どもの権利や子どもの立場を大事にしてきた市です。子どもにとって過ごしやすく、子どもの幸せが守られるような環境が作っていけたらいいと考えますので、この会議で計画がきちんと進んでいるか点検・評価していきたいと思います。 ・子どもに関わられている委員の皆さんの意見を踏まえて実りのある会議運営に努めていきたいと思いますのでご協力をお願いします。
会長職務代理者	・先々週に愛知県で家庭教育推進会議があり、私は子育てネットワーカーとして参加しました。そこで岩倉としてどのような子育て活動をしているか発表をしました。その中で他の市町の人から「岩倉市は色々な連携が取れていて、すごくいいね。」と感想をもらいました。「小さなまちとしての良さ」を活かした岩倉ならではの子育て活動がこれからたくさんできたらいいと思います。それに少しでも力になればいいと思いますので、よろしくお願いします。

4. 議題 (1) 岩倉市子ども・子育て支援事業計画の概要及び進捗状況について 事務局より、資料 2-1、2-2、2-2 別紙に基づき、岩倉市子ども・子育て支援事業計画の概要及び進捗状況について説明	
委員	・産前産後の家事支援事業について、ファミリーサポートという形で行うことを考えていますか。産前産後サポートというような家事支援をしてくれる業者に補助を出して行う事業についてはどのように考えますか。
事務局	・一宮市がそのような事業を行っています。岩倉市としては、今年度から多胎児のサポート派遣事業を始めました。支援が必要な方へは福祉の事業として支援があり、ひとり親を対象とした日常生活支援事業などがあります。 ・その他の議題にもあるホームスタート事業は、それを補完していくために令和 3 年度から行っている事業で、ボランティアと保護者とで一緒に子育てをしましょうという内容になっています。
委員	・民間の力と公の力の良さを活かして子育て支援が行っていければ良いと思います。 ・利用者支援事業と地域子育て支援拠点事業があり、子育て支援センターで地域子育て支援拠点事業と相談として利用者支援事業、保健センターでは基本型の利用者支援事業と母子保健型の利用者支援事業を行っているということだと思いますか。
事務局	・保健センターは、母子保健型の利用者支援事業を行っています。子育て支援センターは、地域の子育て支援の拠点として、来場してもらって過ごしてもらうことや講習などを行っています。そこで子育て支援の制度の案内をしたりしているので、利用者支援事業の基本型を子育て支援センターで実施しています。
委員	・これからは包括的な支援が必要と言われていて、支援が必要な人に色々な部署が関わることが大事であると聞いています。要保護児童等対策定例会議では、具体的にどのような部署が参加していますか。
事務局	・資料 2-1 の P22、23 を見てもらいますとこのページは児童虐待対策というページになっています。ここにある要保護児童等対策定例会議には、子育て支援課から指導保育士、学校教育課から指導主事とスクールソーシャルワーカー、一宮児童相談センター職員、福祉課職員、主任児童委員、江南警察署職員が集まり、それぞれの部署で気になるご家庭の情報を共有しています。この会議だけでなく、今年度から福祉課が主体で「断らない相談」という名前で子育て支援課、福祉課、学校教育課、健康課などで他の部署とも連携が必要になる事案を検討する情報連携会議も行っていますので、市として横の連携も取りながら支援する体制を作っています。
委員	・ホームスタート事業の訪問先で気になる家庭があった場合にも、市で連携して対応してもらえればと思います。
事務局	・ホームスタート事業でボランティアを行ってもらう「ホームビジター」の養成講座では、市の指導保育士や職員が行って、市の制度を説明したうえで、訪問先で気になる家庭があった場合には、教えてくださいと伝えてあります。
委員	・今後多胎児の家庭が増えていく可能性があります。保健センターでは資料 2-2 別紙にあるツインズ交流会を行っています。参加者が 1 組なのは何か理由があるのでしょうか。また、資料 2-2 の P20 のツインズ交流会の内容を見直しとありますが、どのように見直したのでしょうか。
事務局	・内容については、健康課に確認し会議録の送付に合わせて、回答させていただきます。 ⇒以下は、会議後に確認した内容 ・ツインズ交流会については、多胎児のお子さんを持つ家庭へ保健師が訪問した

	際に声掛けをしたり、ツインズ交流会の日程表をお渡ししたりしている状況ではあるが、コロナ禍で家から出ることを控えている影響もあり、参加は少ない状況となっています。 ・ツインズ交流会の内容の見直しについては、以前は親子と保健師だけで交流会を行っていたため、親は子を見ながらの交流でした。見直し後は、交流会に保育士2名が参加することで、子どもは保育士がみて、親は落ち着いて交流できるように改善しました。
会長	・議題（１）の岩倉市子ども・子育て支援事業計画の概要及び進捗状況について、事務局の報告を了承するという事でよろしいでしょうか。（異議等なし） ・ご了承いただきました。
議題（２）その他（家庭訪問型子育て支援ホームスタート事業について） 事務局より、資料３に基づき、家庭訪問型子育て支援ホームスタート事業について説明	
会長職務代理者	・素晴らしい取組だと思います。ボランティアをされていて、自分が怪我をしてしまったとか、物を壊してしまった時の保険は入っているのでしょうか。
委員	・私が関わっていますので、お答えします。保険にはNPO 法人として、入っています。
事務局	・無償で実施していただいている NPO 法人には、大変感謝しています。
委員	・ホームスタートは大変いい事業なので、愛知県からの支援を財源で給料を支払っていただくことはできないのでしょうか。
事務局	・ホームスタート事業は、利用する方は無料で、ボランティアの方が無償で行うという前提で行っていますので、お金を払ってということだとホームスタート事業とは異なるものになってしまいます。
委員	・私は名古屋市で NPO 法人の子育て支援員をしています。岩倉市でいう子育て支援センターで、ちょっとした世間話から始めて、寄添い方、伴走型の支援を行っています。それも施設の中での支援ですので、施設に来ることすらできない人にも支援できるホームスタート事業があるのは、大変ありがたいと思います。ホームスタート事業は6歳未満のお子さんの家庭ということですので、もっとたくさんの家庭が利用できるといいと思います。また、身近な相談ができる子育て支援員を設置してもらいたいです。
事務局	・子育て支援員（利用者支援員）については、資格を持つ職員を子育て支援センターに配置しています。センターには、自由に来館いただいて他の親子と交流してもらったり、子育て支援員がお声かけしたりしています。また、子育て支援員が地域に出かけて行って、くすのきの家や総合体育文化センターなどで交流を行う事業も実施しています。 ・岩倉市が主催して支援員の養成講座を実施するのは、ハードルが高いので愛知県や名古屋市での研修の機会を利用させていただいています。
会長	・私の住んでいる自治体でも同じような事業がありましたが、有料での利用でした。無料で利用できるのは、ありがたいと思います。出産直後のケアが必要で、家事や育児の負担を減らしてくれるフォローがあるとありがたいサービスになると思います。
議題（２）その他（五条川小学校区統合保育園について） 事務局より、五条川小学校区統合保育園について、口頭で説明	
—	・意見等は無し

5. その他	
事務局より今後の予定について連絡	
事務局	・会議開催について、来年度は第3期の子ども・子育て支援事業計画の策定が始まりますので、夏ごろから年3回ほどの開催を予定しています。 ・令和4年度第1回岩倉市子ども子育て会議を閉会させていただきます。

以上